

しまね伝統芸能祭 オープニング公演 の開催について

島根県立いわみ芸術劇場では、しまね伝統芸能祭のオープニング公演を下記のとおり開催します。しまね伝統芸能祭では、伝統文化の魅力発信を目的に今秋、県内5カ所で公演を行います。このうちオープニング公演は2日間の日程で開催し、地域の伝統芸能を活かした創作舞台作品の発表と伝統芸能を受け継ぐ県内外の団体による公演を予定しています。

つきましては、取材等にご配慮賜りますようお願い申し上げます。

記

【しまね伝統芸能祭 オープニング公演】

石見神楽×ダンス『SHOKI—鐘馗—』

疫病鎮護の演目「鐘馗」を題材に、国内外で活躍する振付家・ダンサーの藤田善宏氏と益田市石見神楽神和会 青年部が協同で創作する舞台作品。両者のコラボレーションは3回目となる。(2017年「岩戸」、2019年「KUROZUKA」「IWATO」)

◆9月12日(土) 13:30開場 14:00開演

◆小ホール(定員100名予定)

◆出演者／益田市石見神楽神和会 青年部、
藤田善宏(振付家・ダンサー)、酒井大輝、
関口奈々、渡邊未有、稲葉由佳利

伝統芸能公演

◆9月13日(日) 13:30開場 14:00開演

◆大ホール(定員300名予定)

◆出演団体／大元神楽 市山神友会(江津市)
石見神楽 丸茂神楽社中(益田市)
阿波木偶箱まわし保存会(徳島県徳島市)



【取材について】

・石見神楽×ダンス『SHOKI—鐘馗—』は、9月7日から本番に向けた稽古を本格的にスタートさせ、作品を仕上げる予定です。

本番や稽古のご取材を希望の方は、事前にご連絡ください。